

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、乳腺外科科では、杏林大学乳腺外科学講座と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] BRCA1/2病的バリエーションを有する乳癌患者における包括的解析とリスク低減乳房切除術の選択に有用な意思決定支援ガイドの開発

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：杏林大学医学部乳腺外科講師 関 大仁  
本研究に関する問い合わせ先：杏林大学医学部乳腺外科講師 関 大仁  
電話：0422-47-5511（応対可能時間：平日9時～17時）

[利用・提供の対象となる方]

2020年4月～2026年6月までの間に、当院乳腺外科において、遺伝学的検査でBRCA1/2病的バリエーション陽性と診断された原発性乳癌患者さん

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：患者臨床情報（年齢、身長、体重、既往歴など）、治療情報、病理検査情報、遺伝情報、予後情報

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究： 無 ）

BRCA1/2病的バリエーション陽性乳癌における対側リスク低減乳房切除術（Contralateral risk-reducing mastectomy; CRRM）実施の有無による健康関連の生活の質（HR-QOL）、心理的影響や意思決定因子の違いを明らかにし、CRRMの意思決定に有用な意思決定支援ガイド（Decision aids; DA）を開発することを目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

|                          |          |        |
|--------------------------|----------|--------|
| 1. 広島大学病院                | 乳腺外科     | 網岡 愛   |
| 2. 杏林大学医学部               | 乳腺外科     | 関 大仁   |
| 3. 相良病院                  | 乳腺・甲状腺外科 | 川野 純子  |
| 4. 昭和医科大学                | 乳腺外科     | 小島 康幸  |
| 6. 聖路加国際病院               | 乳腺外科     | 竹井 淳子  |
| 7. 東京女子医科大学              | 乳腺外科     | 野口 英一郎 |
| 8. 千葉大学医学部附属病院           | 乳腺外科     | 藤本 浩司  |
| 9. 聖マリアンナ医科大学病院          | 乳腺・内分泌外科 | 本吉 愛   |
| 10. がん研究会有明病院            | 乳腺外科     | 木村 優里  |
| 11. 東北大学大学院医学系研究科        | 乳腺・内分泌外科 | 原田 成美  |
| 12. 杏林大学データサイエンス教育研究センター |          | 西田 豊   |

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関長の許可日より2029年12月までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 乳腺外科 講師 野口 英一郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 乳腺外科 氏名 野口 英一郎

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水治